

## 第 1 回神戸市外国語大学の今後のあり方検討委員会 参考資料集

## 目次

1. 神戸市外国語大学の現状	P. 1
(1) 地域貢献に関する取組み	P. 1
① 地域活性化への還元	P. 1
(i) 地域産業発展に資する人材の輩出・育成	P. 1
(ii) 市内就職促進に向けた取組み（キャリア講座、学内企業説明会等の実施状況、市内企業開拓件数）	P. 1
(iii) 産官学連携（共同研究、受託研究、MCJ、PBL）	P. 2
(参考) 過去5か年（令和元年～5年度）の産学連携等実施状況	P. 3
(iv) その他（通訳ボランティアなどの学生ボランティアの取組みと実績）	P. 5
② 市民への還元	P. 5
(i) 高等教育の提供	P. 5
(ii) 域内の初等・中等教育との連携	P. 6
(iii) リカレント教育やリスキリングニーズへの対応	P. 7
(2) 市政貢献に関する取組み	P. 8
(3) 財政状況（神戸市外国語大学直近3年）	P. 10
(4) 科学研究費助成事業（科研費）の採択状況	P. 11
(参考) 科研費に採択された研究のタイトル一覧（過去5年）	P. 12
2. 神戸市内大学の現状	P. 15
3. 外国語・国際系学部の現状	P. 16
(1) 外国語・国際系学部の志願動向	P. 16
(2) 3府県（兵庫県・大阪府・京都府）の「外国語・国際系学部」のある主な大学	P. 18
(3) 3府県（兵庫県・大阪府・京都府）又は公立における「外国語・国際系学部」のある大学	P. 19
(4) 3府県（兵庫県・大阪府・京都府）又は公立における「外国語・国際系学部」のある大学の主な地域貢献の取組み	P. 19
4. 公立大学の現状	P. 20
(1) 概要	
① 設置者別	P. 20
② 学部数の分布	P. 20
③ 学部の設置傾向	P. 20
④ 市立大学の設置状況	P. 21
(i) 学部数の分布	P. 21
(ii) 外国語学部、国際関係学部（社会科学系統、人文科学系統、その他）の設置状況	P. 21
(iii) 学部数の分布	P. 21
(参考) 市単独設置の公立大学一覧	P. 22
(2) 志願率・入学率、区域内就職率、一般財源負担割合	P. 23
5. 将来的な人材需要	P. 25

# 1. 神戸市外国語大学の現状

## (1) 地域貢献に関する取組み

### ①地域活性化への還元

#### (i) 地域産業発展に資する人材の輩出・育成

##### ○市内就職率 (%)

2020年度卒	2021年度卒	2022年度卒	2023年度卒	2024年度卒
10.3	9.8	13.6	7.8	8.3

(参考) 市内大学の平均 (2024年度卒) : 15.2%

##### ○県内就職率 (%)

2020年度卒	2021年度卒	2022年度卒	2023年度卒	2024年度卒
14.4	15.2	17.3	10.6	12.9

##### ○過去3か年の市内就職者(累計)の出身地域別人数(市内、県内、兵庫県除く近畿圏、四国等のエリア別)(人)

	2022年度卒	2023年度卒	2024年度卒	合計
神戸市	21	7	4	32
兵庫県(神戸市除く)	11	4	6	21
近畿地方(兵庫県除く)	4	7	8	19
中国地方	6	3	4	13
中部地方	—	4	3	7
九州地方	1	2	3	6
四国地方	1	1	—	2
北海道	—	—	1	1
合計	44	28	29	101

\* 沖縄県は九州地方に含む。

##### ○市内企業からの求人数(直近のキャリアス UC 求人登録数及び企業数)

求人件数: 526件、企業数: 197社 (2026/2/26現在)

(参考) 2024年度卒就職希望者総数: 348人、2025年度卒業希望者総数: 未定

#### (ii) 市内就職促進に向けた取組み(キャリア講座、学内企業説明会等の実施状況、市内企業開拓件数)

##### ○キャリアデザイン科目の受講学生数(人)

→市内就職したOB・OGの招聘を行っている。

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
199	121	98	75	83	58

##### ○学内企業説明会への市内企業・団体の参加状況(社)

→第4期中期計画において、60件/年以上の数値目標を設定し、2025年度においては達成の見込み

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
34	29	38	27	35	64

○市内企業・団体開拓件数（件）

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
名刺交換先	41	59	79	136

(iii) 産官学連携（共同研究、受託研究、MCJ、PBL）

○共同研究

年度	研究課題
2020	拡張 EDXL を用いる DTN ゲートウェイによる遅延耐性情報伝搬の実証
	新技術を活用した情報伝達手段に関する検討
2020～ 2024	地上デジタル放送（IPDC）を使った防災システム
2021	地上デジタル放送波を活用した情報伝達手段の実証における遅延耐性ネットワーク（DTN）活用の共同研究
2022	放送波で伝達された情報に対する情報消費者の行動結果を情報発信者その他関係者に還元する方法について
	防災情報の伝達方法の高度化における情報消費者の行動結果活用について
	地上デジタル放送波による IPDC 防災情報伝達システムの社会実装に関する研究
2023	地上デジタル放送波を活用した災害情報伝達手段の地方公共団体への普及推進
	発展途上国向け総合防災 ICT システムに関する調査研究
2024	地デジ放送を活用した防災情報配信の実用性に関する研究（自動更新）
	海外向け放送電波を活用した防災情報伝達に関する共同研究
	EDXL の拡張によるローカルコンテンツの流通についての共同研究
	独立蓄積型データ放送等の放送通信技術の利用に関する研究及び開発
2025	海外向け放送電波を活用した防災情報伝達に関する共同研究

○受託研究

年度	研究課題
2020	新技術を活用した災害情報伝達手段の実態把握に向けた調査研究
2021	地上デジタル放送波を活用した情報伝達手段の実証及び技術ガイドライン案作成
	平和利用と原子力災害の記憶の継承に基づいたコミュニティ形成はいかに可能か？
2022	日本と中南米間の日系人の移動とネットワークに関する研究
	異文化間接触における「ゲストーホスト転換」に向けた教材開発
	地上デジタル放送波を活用した同報系システムの運用方策等に係る調査研究
	加古川市の見守りカメラ・スピーカーの地上デジタル放送波受信モジュールに係る調査研究開発業務
	地上デジタル放送波を活用した同報系システムの問題解決に向けた調査
2024	地上デジタル放送波を活用した情報伝達手段の共同運用モデル構築

(参考) 過去5か年の企業等との共同研究、受託研究の実施状況 (令和元年～5年度)

<ポイント>

- ・地元企業（県内企業）との共同研究・受託研究は、過去5カ年で4件にとどまっている。
- ・他の外国語大学と比較すると、上位水準にあるが、県内の主な国公立の総合大学（神戸大学、兵庫県立大学）と比較すると、外国学部のみ単科大学であることから、件数、受入額ともに大差となっている。

<共同研究>

		件数 (件)	受入額計 (千円)	直接経費 (千円)	間接経費 (千円)
民間企業		19	8,355	8,355	0
相手先区分	大企業	18	8,355	8,355	0
	うち県内	4	2,255	2,255	0
	中小企業	1	0	0	0
	うち県内	—	—	—	—
その他団体		1	50	50	0
相手先区分	独立行政法人	—	—	—	—
	公益法人	—	—	—	—
	自治体	—	—	—	—
	その他	1	50	50	0

<受託研究>

		件数 (件)	受入額計 (千円)	直接経費 (千円)	間接経費 (千円)
民間企業		6	26,030	23,900	2,130
相手先区分	大企業	2	9,130	8,800	330
	うち県内	—	—	—	—
	中小企業	4	16,900	15,100	1,800
	うち県内	—	—	—	—
その他団体		2	1,293	1,169	124
相手先区分	独立行政法人	1	668	607	61
	公益法人	1	625	562	63
	自治体	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—

(出典) 文部科学省「産学連携等実施状況調査」(令和元年度～令和5年度)をもとに神戸市作成

●参考：他の外国語大学との比較

共同研究	合計	
	件数	受入額
神戸市外国語大学	20	8,405
7大学平均値	4.0	1,932
7大学中央値	1.0	800

【単位：件数：件、受入額：千円】

受託研究	合計	
	件数	受入額
神戸市外国語大学	8	27,323
7大学平均値	5.3	19,989
7大学中央値	0.0	0

●参考：県内の主な国公立大学（総合大学）との比較

共同研究	合計	
	件数	受入額
神戸大学	4,156	8,186,526
兵庫県立大学	797	1,720,247
神戸市外国語大学	20	8,405

【単位：件数：件、受入額：千円】

受託研究	合計	
	件数	受入額
神戸大学	2,469	21,002,490
兵庫県立大学	373	2,711,003
神戸市外国語大学	8	27,323

（出典）文部科学省「産学連携等実施状況調査」（令和元年度～令和5年度）をもとに神戸市作成

○全国大学生マーケティングコンテスト（MCJ）

神戸市の学生を中心とする運営委員会（Marketing Competition Japan）が企画・運営する大会で2011年より実施。企業等からテーマの提供を受け、そのテーマに対する具体的なマーケティングプランを、全国から参加する大学生チームが英語で発表し、競い合う。大会への参加を通じて、学生の企画力、課題解決力、発信力、英語表現力などの向上を図るとともに、地域の企業等の振興にも貢献することを目指す。

年度	メインスポンサー (テーマ提供企業)	テーマ
2020	コロナ禍により中止	
2021	San-J International Inc. (米国バージニア州)	アメリカ市場における発酵食文化 3.0 の創造～San-J の醤油製品のマーケティングプラン～
2022	株式会社能作 (富山県高岡市)	台湾・中国市場における錫（すず）製品の認知・売上拡大に向けてのマーケティングプラン
2023	株式会社エコロジー (ecologgie Inc.) (東京都新宿区)	日本と ASEAN 市場における昆虫食（コオロギ食）の普及・売上拡大～循環的・持続的な食糧提供への挑戦～
2024	株式会社神戸酒心館	神戸酒心館への来場者増加～酒蔵ツーリズム※の振興を通じた地域経済活性化～ ※「酒蔵ツーリズム」は、佐賀県鹿島市の登録商標です。
2025	早駒運輸株式会社	リゾートクルーズ船「boh boh KOBE」の乗船者増加策～神戸を五感で楽しむ感動体験型クルーズで海の可能性を拓く～

○課題解決型学習（PBL）

2024年度、株式会社 ANA 総合研究所と連携に関する基本協定を締結し、2025年度前期より、神戸空港の国際化を契機とした、関西地方における地域振興、経済活性化等について学修する PBL 授業を実施。

(iv) その他（通訳ボランティアなどの学生ボランティアの取組みと実績）

○ボランティア派遣学生数（人）

2025年度実績のうち、参加学生数が多い活動

国際協力（342人）、子どもの教育・生活支援（160人）、地域振興支援（69人）、高齢者支援（62人）

- ・外国人留学生、中国帰国者の日本語学習補佐
- ・クルーズ客船の外国人乗客への観光案内
- ・小学5.6年生を対象に英会話レッスンを通じ英語の楽しさを伝える
- ・地域イベントの当日運営手伝い 等

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
292	490	910	906	940	898

○神戸市の通訳・翻訳ボランティア活動への派遣学生数（人）

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
0	0	15※ <sup>1</sup>	36※ <sup>2</sup>	107※ <sup>3</sup>	123※ <sup>4</sup>

※<sup>1</sup> なでしこの盆 15人

※<sup>2</sup> なでしこの盆 15人、外国客船乗客への観光案内 17人、神戸マラソン 4人

※<sup>3</sup> なでしこの盆 9人、外国客船乗客への観光案内 21人、神戸マラソン 29人、世界パラ陸上 22人、インバウンドガイド 17人、Kobe Welcome Tour 5人、神戸まつりパレードの外国人参加者受付対応 4人

※<sup>4</sup> なでしこの盆 17人、大阪・関西万博 41人、外国客船乗客への観光案内 35人、神戸マラソン 11人、インバウンドガイド 12人、KOBЕ インターナショナルフェスタ 2026 7人

○国際スポーツイベント等に派遣したボランティア学生数（人）

→神戸マラソンが主であり、2024は世界パラ陸上による増加

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
0	0	1	8	51	11

②市民への還元

(i) 高等教育の提供

○市内高校からの志願率及び進学率（%）

<市内高校からの志願率（一般選抜）> ※入試年度

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
8.3	10.3	8.3	8.8	10.5	8.7

<市内高校からの入学率（一般選抜）>※入試年度

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
7.9	10.9	7.3	9.6	9.9	8.8

<市内高校からの入学率（全入試）>※入試年度

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
13.0	14.1	12.1	13.6	13.1	13.5

(ii) 域内の初等・中等教育との連携

- ・教育委員会との連携事業の取組みと実績

○教員研修の開催回数（回）

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
0	2	6	4	4	5
-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語教育オープンクラス</li> <li>・小学校英語教育実践講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教育実践研修会全体研修会</li> <li>・小学校外国語教育夏季研修</li> <li>・ALT研修</li> <li>・英語教育オープンクラス</li> <li>・小学校外国語教育(JES)第10回近畿ブロックセミナー</li> <li>・東町小学校英語授業支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教育課程研究評議会（外国語部会）</li> <li>・小学校外国語教育夏季研修</li> <li>・ALT研修</li> <li>・教師のためのオープンキャンパスウィーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教育課程研究評議会（外国語部会）</li> <li>・小学校外国語教育夏季研修</li> <li>・ALT研修</li> <li>・葺合高校での教職員研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸市教育実践研修</li> <li>・中学校教育課程研究評議会（外国語部会）</li> <li>・小中合同外国語教育夏季研修</li> <li>・ALT研修</li> <li>・葺合高校での教職員研修</li> </ul>

○小学生の外大訪問回数（秋）及び参加小学生数（人）

神戸市立東町小学校

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
-※		1回 137人	1回 150人	1回 115人	1回 103人

※2020、2021年度はコロナ禍により中止

○中学生向けイベントの参加校数（校）及び参加者数（人）

イングリッシュサマースクール

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
-※		中学生 約310人 ALT 約170人	中学生 281人 ALT 約160人	中学生 311人 ALT 170人	中学生 378人 ALT184人

イングリッシュフェスティバル

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
-※		9校 36人	7校 27人	13校 45人	13校 51人

※2020、2021年度はコロナ禍により中止

(iii) リカレント教育やリスキリングニーズへの対応

○外大サテライトでの語学講座の運営実績（人）

2020～2023年度はUNITY(ユニティ)※1、2024年度は外大サテライトとして運営

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
語学講座	491	491	488	504	1,141 前期：31講座 後期：33講座	1,281 前期：37講座 後期：35講座
公開講座	－※2		85	233	－	154

※1…学園都市駅周辺にキャンパスを構える5大学（芸工大、神戸市外大、兵庫県立大、流科大、神戸市看護大）と1高専（神戸高専）が加盟する「神戸研究学園都市大学交流推進協議会」の名称。UNITYに加盟する神戸市外大のリソースを活用して2023年度まで語学講座を実施。UNITYが運営していた施設が2023年度末を以て市に返還されたが、神戸市外大として同施設を外大サテライトとして運営することとなった。

※2…2020年度はコロナ禍により中止

○教員を対象としたリカレント教育大学院の運営実績：在籍者数（人）

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
42	32	26	19	19	19

・公開講座・講演会の実績

○一般市民に公開する講演会の開催件数（件）

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
7	10	14	12	14	17

○神戸市外国語大学提携講座受講者数（人）

三宮（ミント神戸）の神戸新聞文化センターで実施

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
0	15	24	20	9	休止

## (2) 市政貢献に関する取組み

- ・市との連携協定に基づく取組み（西区役所・博物館等）と実績

### ○西区役所

年度	内容
随時	期日前・不在者投票所の設置
2014～ 2017	西区の区民まちづくり会議への本学学生の参加
2014～ 2019	神戸市西区インターンシップ（年度ごとに覚書を交わす）
2019	西区の区民まちづくり会議への本学学生の参加
2020	西区向上委員会への本学学生の参加
2021	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）ベンキョークエスト（LearnBo）
2021	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）ナゾとき寺子屋 in 太山寺（LearnBo）
2022	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）出動！ワールド探偵団！（LearnBo）
2022	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）ナゾとき寺子屋 in 太山寺（LearnBo）
2023～	学園まちピカ大作戦
2023	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）クニエーション（LearnBo）
2023	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）ナゾとき寺子屋 in 太山寺（LearnBo）
2023	西区向上委員会への本学学生の参加
2024	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）ドタバタ！織姫の世界旅行（LearnBo）
2024	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）ナゾとき寺子屋 in 太山寺（LearnBo）
2024	地域でこどもを育てる活動：「こどものお店 in 西神中央クロッシング」（LearnBo）
2025	学食を活用した高齢者見守り活動・異世代交流イベントの開催
2025	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）Ey!Yo!ウェストタウンのヘルスパトロール（LearnBo）
2025	D-ラーニング（小学生向け学習イベント）タイムスリップすごろく in 太山寺（LearnBo）

### ○神戸市立博物館

年度	内容
2012	共同企画セミナー「南蛮美術の光と影 泰西王侯騎馬図屏風の謎」への誘い
2012	開館30年記念国際シンポジウム（特別協力）
2012	特別講演会「サン・スーシ宮殿と芸術コレクション」
2013	特別展「プーシキン美術館展 フランス絵画300年」記念講演会
2013	特別講演会「17・18世紀のオランダ絵画ブームとヨーロッパの芸術市場」
2014	共同企画セミナー「桃山・江戸絵画のグローバルゼーション」
2015	特別展「100のモノが語る世界の歴史 大英博物館展」関連講演会
2016	特別展「松方コレクション—松方幸次郎 夢の軌跡—」関連講演会
2017	文化庁「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の「神戸を知る」講座
2017	博物館・美術館パンフレットの英訳作業
2018	講演会「神戸のなかの漫画 漫画のなかの神戸」
2019	外国人大学生ための浮世絵ワークショップでの通訳
2020	特別講演会「図様で「つながる」絵画」

○神戸国際コミュニティセンター（KICC）との連携協定に基づく取り組みと実績

年度	内容
2019	カンボジア王国での教員養成支援及び指導力向上支援事業
2020 ～ 2024	カンボジア王国における教育人材育成支援事業 →2020, 2021 年度の検討を経て、2022 年度より訪日研修、専門家派遣を行っている。
2023	KICC×大学連携 国際都市 KOBE 推進シンポジウム（教員登壇）
2024	IBL（探究の学び）に関するワークショップ、カンボジア・日本文化交流会 →2024 年度 JICA 草の根技術協力事業「カンボジア王国コンポントム州小学校教員養成校（PTTC）の学生に対する指導力向上支援事業」訪日研修プログラムの一環
2025	スペイン祭 in KOBE 2025（本学教員、学生、留学生によるイベント運営）

○神戸市が設置する附属機関・有識者会議への教員の委員就任状況（2018 年以降のデータより）

年度	専門分野	附属機関・有識者会議名
2004～2018	情報技術	神戸市消費生活会議
2019～2020	英語教育学	神戸市教育振興基本計画検討委員会
2019～2023	言語学・通訳理論	公立大学法人神戸市看護大学評価委員会
2021～2022	日本近代絵画	神戸市立博物館協議会
2024～2025	教育哲学、教育思想史	神戸市立東町小学校学校運営協議会委員
～2025	小学校英語教育 等	神戸市教育委員会・英語教育見識者会議

(3) 財政状況 (神戸市外国語大学直近3か年)

【支出】

(単位 千円)

区分	2023予算	2023決算	2024予算	2024決算	2025予算
業務費	2,400,407	2,249,361	2,207,356	2,108,436	2,504,740
教育研究経費	372,335	296,528	352,234	301,816	317,018
教育経費	253,177	188,778	227,790	184,497	194,173
研究経費	56,300	40,739	50,773	42,615	50,098
教育研究支援経費	62,858	67,011	73,671	74,704	72,747
受託研究費	1,000	4,616	1,000	5,924	1,000
受託事業費	0	862	0	1,491	0
一般管理費	221,177	226,065	197,785	207,442	471,423
人件費	1,805,895	1,721,290	1,656,337	1,591,763	1,715,299
役員人件費	66,150	64,420	67,670	65,517	69,452
教員人件費	1,166,144	1,125,172	1,111,581	1,099,245	1,161,422
職員人件費	573,601	531,698	477,086	427,001	484,425
施設整備費	471,046	319,327	190,626	69,776	280,335
合計	2,871,453	2,568,688	2,397,982	2,178,212	2,785,075

【収入】

(単位 千円)

区分	2023予算	2023決算	2024予算	2024決算	2025予算
運営費交付金	1,244,599	1,225,184	951,084	928,513	1,450,704
補助金等収入	0	222	0	5	0
受託研究等収入	1,000	4,616	1,000	6,492	1,000
受託事業収入	0	0	0	0	0
共同研究収入	0	862	0	1,611	0
自己収入	1,090,514	1,060,429	1,078,853	1,098,525	1,080,075
授業料・入学金・選抜料収入	1,031,111	1,017,893	997,384	997,707	988,974
授業料	841,856	830,010	813,291	810,843	807,333
入学金	154,911	156,822	151,058	152,923	149,167
選抜料収入	34,344	31,061	33,035	33,941	32,474
雑収入	61,403	42,536	81,469	100,818	91,101
うち科研費間接経費のみ	12,000	6,204	8,500	10,631	8,500
寄附金収入	70,280	39,461	81,132	43,331	16,527
前中期目標期間繰越積立金取崩	217,809	185,967	129,162	71,882	236,769
目的積立金取崩収入	245,251	68,024	156,751	57,216	0
合計	2,871,453	2,584,765	2,397,982	2,207,575	2,785,075

収入に対する自己収入の割合	56.7%	52.6%	60.3%	57.9%	47.9%
---------------	-------	-------	-------	-------	-------

(参考)基準財政需要額 1,152,741 B

基準財政需要額に対する運営費交付金の割合 125.8% A/B

#### (4) 科学研究費助成事業（科研費）の採択状況

<資料のポイント>

- ・神戸市外国語大学においては、新規採択件数は中位にあるものの、配分額は上位に、専任教員1人あたりの配分額は上位かつ平均値以上であり、科研費の獲得努力はしていると言える。

##### ①新規採択件数（過去5年間の累計）

（単位：件）

大学名	新規応募件数	新規採択件数	新規採択率
神戸市外国語大学	88	35	39.8%
10大学平均値	157	45	28.3%
10大学中央値	104	34	32.4%

##### ②配分額（過去5年間の累計）

（単位：千円）

大学名	直接経費	間接経費	合計
神戸市外国語大学	159,000	47,700	206,700
10大学平均値	264,290	79,287	343,577
10大学中央値	136,550	40,965	177,515

##### ③専任教員1人あたりの配分額（令和6年度）

（単位：千円）

大学名	配分額	専任教員数	1人あたりの配分額
神戸市外国語大学	42,510	80人	531.4
10大学平均値	54,496	118人	460.3
10大学中央値	12,870	57人	225.8

※対象とした大学は、外国語学部を有する関西外国語大学、神田外語大学、京都外国語大学、群馬県立女子大学、神戸市外国語大学、国際教養大学、東京外国語大学、名古屋外国語大学、福岡女子大学、長崎外国語大学の10大学（順不同）。

※①～③文部科学省の公表資料をもとに、神戸市で作成

※③のうち「専任教員数」は神戸市調べ

(参考) 科研費に採択された研究のタイトル一覧 (過去5年間)

○2025年度

種別	研究課題名	採択年度	最終年度
基盤B	社会的再生産論からの資本主義の再検討—周縁的階層男性のマスキュリニティ分析から—	2025	2028
基盤C	財政政策、為替制度、資本自由化・規制に関するマイクロ計量経済学的アプローチ	2025	2027
	業績予想の開示戦略の決定要因に関する分析的研究	2025	2028
	ナラティブ研究の新たな可能性—談話分析からのアプローチ	2025	2027
	『古新聖經』の成立過程に関する研究	2025	2027
	東南アジアの市民社会と軍：徴兵制度改革の要求と実現のメカニズム	2025	2027
挑戦的研究 (萌芽)	東アジア言語学史的観点に基づく西夏語音韻学の言語学的・文献学的研究	2025	2027
若手	日本近世・近代における朱熹『家礼』の影響に関する研究—喪祭礼を中心に	2025	2028
	英語史における語順変化が言語体系に及ぼす影響の解明：構文創発に注目して	2025	2028
	冷戦初期の黒人紙における原爆報道と検閲	2025	2028
特別研究員 奨励	1900～1930年におけるインド人移民の環太平洋地域間関係	2025	2027

○2024年度

種別	研究課題名	採択年度	最終年度
基盤B	タイ・ラオスおよび周辺地域の少数言語の語彙・文法調査と言語動態学的研究	2024	2027
	Professional Visionの可視化による英語教師認知の形成・変容過程の解明	2024	2027
基盤C	危機管理の組織の経済学	2024	2027
	小学生の抱える言語的課題の原因解明と解決を目指す日本語学・心理学の連携的研究	2024	2027
	エコロジーと民主主義の変容：人新世時代のフランス思想	2024	2027
	こどもの時間とプラグマティズム：ジェイムズ兄弟妹における遊び、好奇心、自由意志	2024	2026
若手	教育学における再帰的自己に関する批判的検討：レヴィナス「再帰」概念を中心に	2024	2026

	アメリカの抒情詩的主体と科学技術的状况に関する研究——シルヴィア・プラスを中心に	2024	2028
	共通ロマンシュ語（スイス）と標準ロマニ語（ルーマニア）の言語計画比較研究	2024	2026
	モンゴル語カンギュルの写本から版本に渡って見られる発展と変容	2024	2026

○2023 年度

種別	研究課題名	採択年度	最終年度
基盤 B	国際協働による戦後日本思想史の再審：歴史学と思想史の多面体を目指して	2023	2027
基盤 C	シェイクスピア演劇と疫病：宮城聰と王景生を中心に	2023	2025
	事象の動的把握と静的把握をめぐる露日対照言語研究：事象と事物のアナロジー	2023	2025
	直進する時間・循環する時間：中国語における“前/后”“上/下”の認知的対立	2023	2025
	日本語における節の名詞化と従属節の構造に関する研究	2023	2025
	擬似漢字の形成原理を援用した契丹文字・契丹語の研究	2023	2026
若手	Video-cued インタビューを用いた英語教師の授業実践に関する教育理解の解明	2023	2026
研究成果公開促進(学術図書)	王維『モウ川集』の研究—詩歌・園林・絵画の融合—	2023	2023

○2022 年度

種別	研究課題名	採択年度	最終年度
基盤 C	異文化理解のための話し言葉コーパス—国際共通語としての英語で学ぶ現代日本社会	2022	2024
	障害児者のアクティブ・エイジングをささえる運動プログラムの開発と社会実装の試行	2022	2025
挑戦的研究(萌芽)	意味想起形式による英語語彙サイズ・コンピュータ適応型テストの開発	2022	2024
若手	漢語系諸語の北方基部変種の音韻に関する総合的研究	2022	2024
特別研究員奨励	近現代イギリスの消費文化と生活協同組合—国際取引と女性たち	2022	2024

○2021 年度

種別	研究課題名	採択年度	最終年度
基盤 C	現代マレーシアにおけるムスリムの仏教観と宗教多様性—宗教研究者の言説を中心に	2021	2024

	ロマン主義詩の引用・借用・援用—英国湖水地方の文化的景観とワーズワース受容の諸相	2021	2024
	清代の満洲語文法書類に関する研究	2021	2023
若手	蔡大鼎『欽思堂詩文集』の総合的研究—漢詩文に現れる近世琉球士族の生活・教養・交流	2021	2024
	現代スラヴ諸語におけるアスペクトの意味および行為的意味の対照言語学的研究	2021	2025
研究活動 スタート支 援	日米における不便宜法廷地の比較法的研究	2021	2022
特別研究員 奨励	露文資料を用いた近代中国語の研究	2021	2022
研究成果公 開促進(学術 図書)	〈限界〉志向のロシア語と〈安定〉志向の日本語—アスペクト表現のロシア語・日本語対照研究	2021	2021

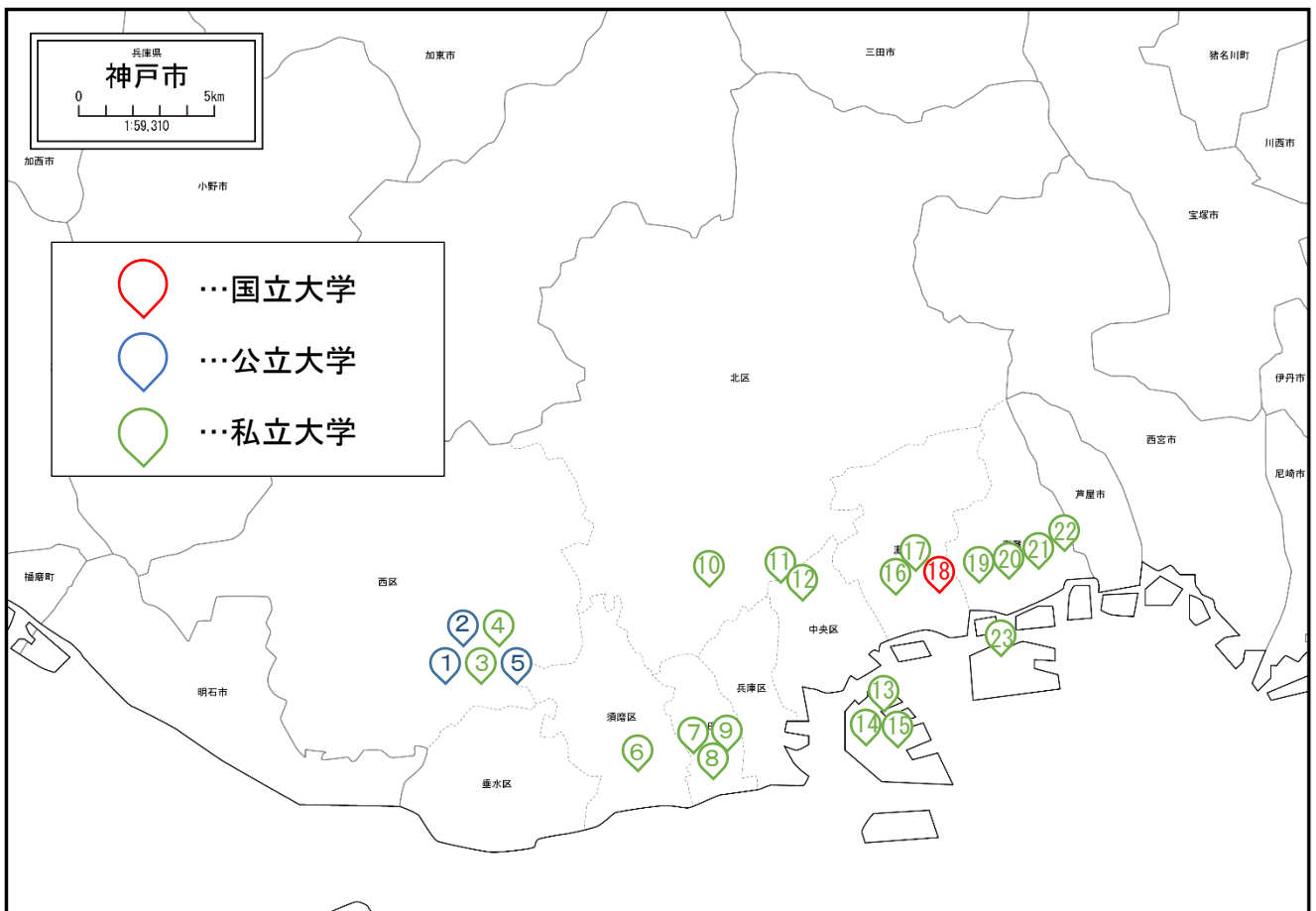
○2020年度

種別	研究課題名	採択年度	最終年度
基盤 B	環太平洋圏における核と原爆をめぐる想像力と植民地主義の研究	2020	2023
	西チベットにおける古チベット語碑文の総合的研究 ～岩石碑文の歴史的意義の再検討～	2020	2024
	適性処遇交互作用に基づく英語語彙学習の最適化に向けた指導法データベースの構築	2020	2023
	包括型コミュニティ・ポリシング：東南アジアにおける武装組織の社会統合モデル	2020	2022
基盤 C	ロシア・バレエの越境的展開に関する研究と国際的ネットワークの構築及び発信力の強化	2020	2023
	オビ川下流域のウラル系少数民族の言語使用実態の研究	2020	2023
	近代インドにおける装身品と嗜好品：国内市場志向型低価格商品の勃興とその模造的文脈	2020	2022
	因果推論の手法を用いた国際金融の諸問題の影響の解明	2020	2022
	投資家の不均一性が情報開示に与える影響に関する理論的研究	2020	2022
若手	脱植民地期フランスの政治主体論—エティエンヌ・バリバルを中心に	2020	2023
	新デイヴィッドソン主義事象意味論と項構造の廃止	2020	2021
	ジョン・ハーシーの『ヒロシマ』再考：原爆をめぐる言説形成の視点から	2020	2022

## 2. 神戸市内大学の現状

### <ポイント>

- ・神戸市内には下表のとおり 23 大学（うち大学 18 校、大学院大学 1 校、短期大学 4 校）ある。
- ・大学 18 校のうち半分の 8 校は、在学生数が収容定員を満たしていない。8 校はいずれも私立大学。
- ・短期大学 4 校のうち 2 校は定員未充足、1 校は既に募集停止。定員を充足しているのは 1 校のみであり、短期大学の学生募集は厳しくなっていると考えられる。
- ・学部学科別に定員の充足状況を見ると、定員を充足していない学科では、外国語系・国際系の学科が多く、次いで教育系の学科が多い。



1 県立 兵庫県立大学	9 私立 神戸教育短期大学	17 私立 神戸松蔭大学
2 市立 神戸市看護大学	10 私立 神戸親和大学	18 国立 神戸大学
3 私立 神戸芸術工科大学	11 私立 関西国際大学	19 私立 頌栄短期大学
4 私立 流通科学大学	12 私立 神戸情報大学院大学	20 私立 甲南大学
5 市立 神戸市外国語大学	13 私立 神戸学院大学	21 私立 神戸薬科大学
6 私立 神戸女子大学	14 私立 兵庫医科大学	22 私立 甲南女子大学
7 私立 神戸常盤大学	15 私立 神戸女子短期大学	23 私立 神戸国際大学
8 私立 神戸常盤大学短期大学部	16 私立 神戸海星女子学院大学	

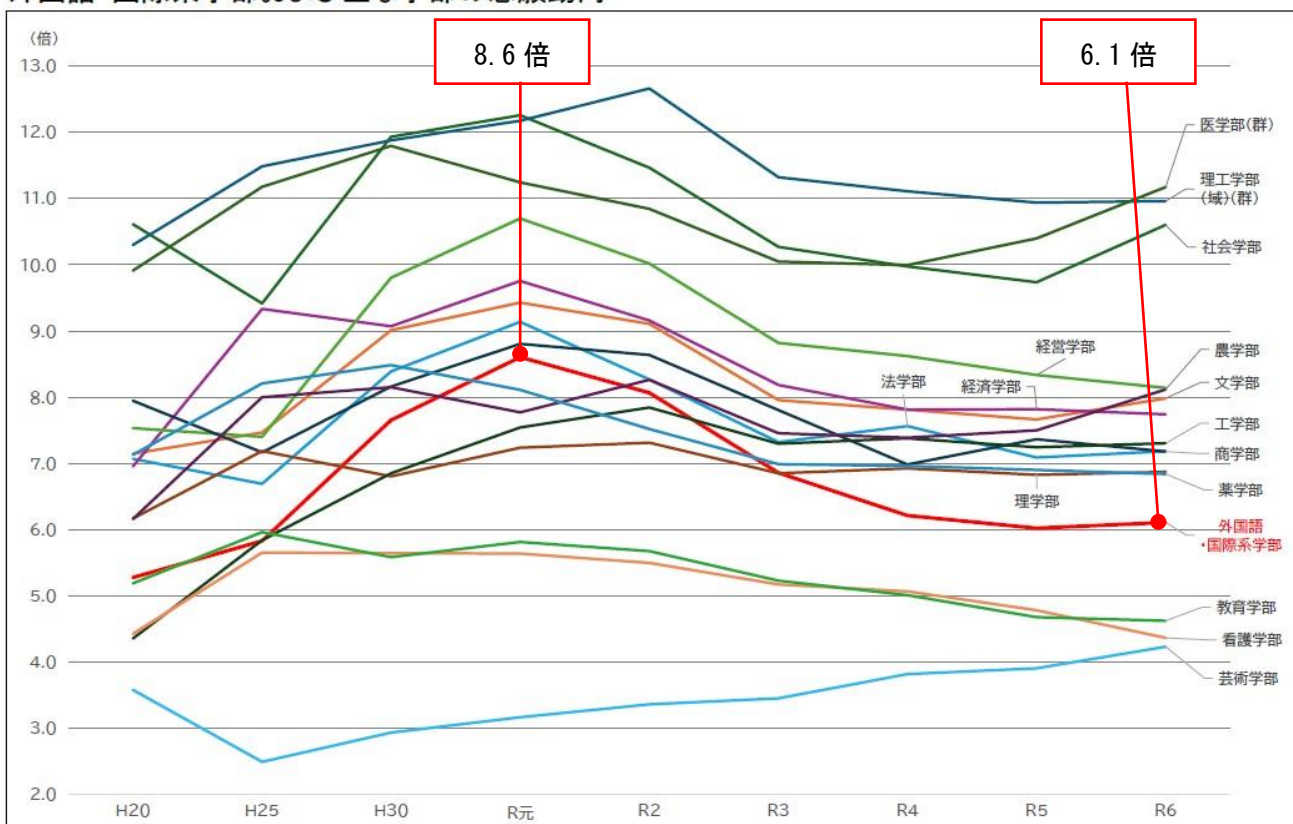
### 3. 外国語・国際系学部の現状

#### (1) 外国語・国際系学部の志願動向

<ポイント>

- ・「外国語・国際系学部」の志願倍率については、令和元年度をピーク(8.6倍)に減少傾向にあったが、令和6年度は5年振りに回復(6.1倍)した。
- ・回復したものの、他の学部と比較すると、志願倍率は下位から4番目と低迷している。
- ・「外国語・国際系学部」の志願者数について、平成20年度と令和6年度を比較すると、増加傾向(19,729人→25,075人 +5,346人)にあるが、「外国語学部」のみの志願者数は減少傾向(13,233人→11,085人 △2,148人)にある。

外国語・国際系学部および主な学部の志願動向



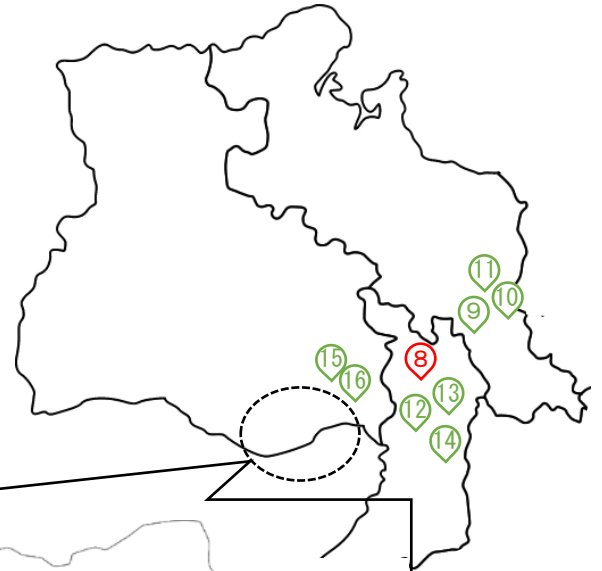
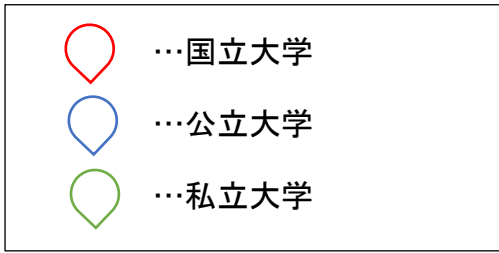
資料「学校基本調査」(文部科学省)

## 外国語・国際系学部および主な学部の志願動向

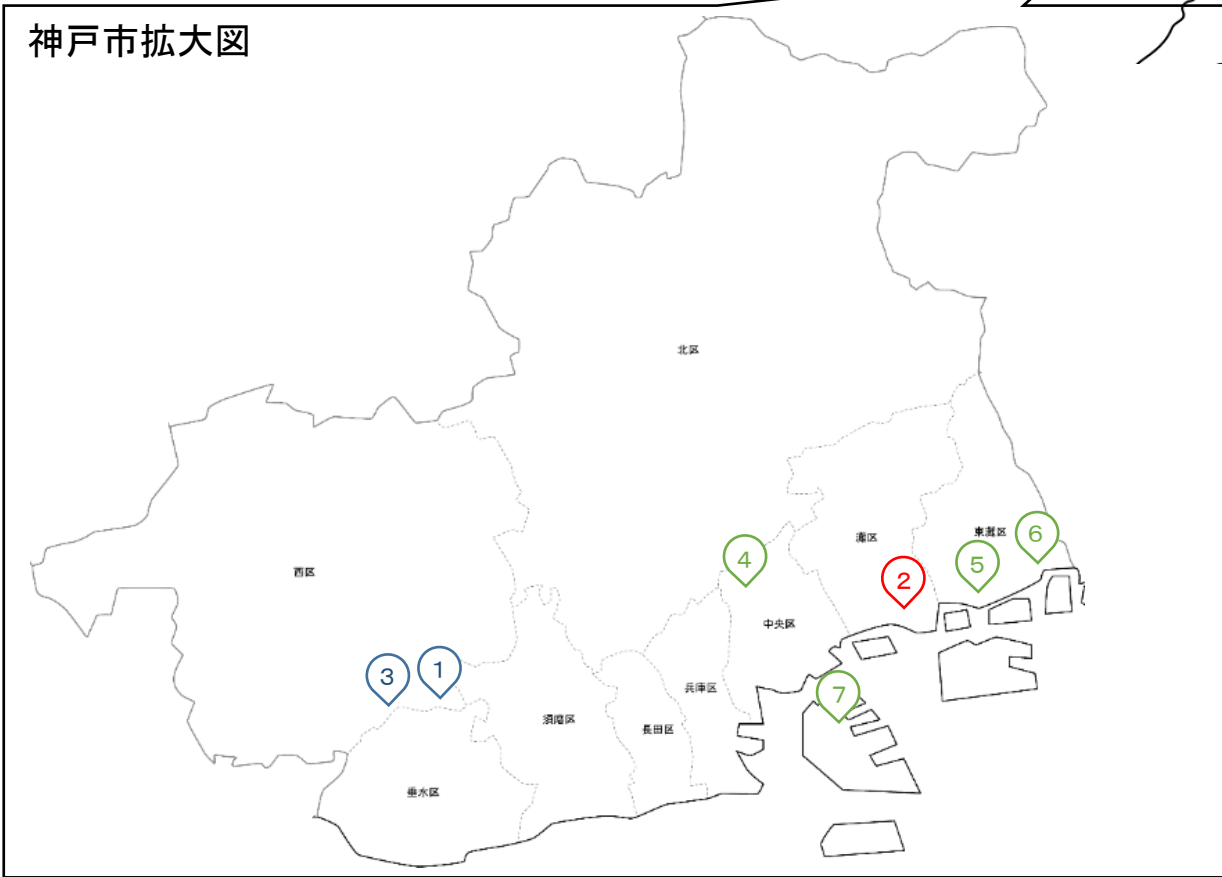
	H20			H25			H30			R元			R2			R3			R4			R5			R6		
	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)	入学志願者数 (人)	入学者数 (人)	志願倍率 (倍)
外国語・国際系学部	104,088	19,729	5.3	112,124	19,237	5.8	178,764	23,364	7.7	200,183	23,267	8.6	197,087	24,438	8.1	163,947	23,907	6.9	148,727	23,940	6.2	143,703	23,862	6.0	153,178	25,075	6.1
外国語学部	68,749	13,233	5.2	72,361	12,427	5.8	95,128	12,165	7.8	102,244	11,683	8.8	96,724	11,767	8.2	79,039	11,331	7.0	64,413	11,124	5.8	62,440	10,891	5.7	67,503	11,085	6.1
国際文化学部	12,861	2,379	5.4	13,258	2,003	6.6	11,761	1,646	7.1	13,351	1,654	8.1	14,526	1,882	7.7	12,590	1,956	6.4	12,577	1,851	6.8	12,001	2,026	5.9	11,356	1,899	6.0
国際教養学部	11,670	1,784	6.5	12,444	1,873	6.6	20,361	2,672	7.6	25,620	2,952	8.7	22,652	2,965	7.6	18,581	2,751	6.8	14,791	2,475	6.0	13,351	2,390	5.6	13,663	2,579	5.3
国際学部(群)	—	—	—	3,505	656	5.3	40,205	4,842	8.3	43,196	4,788	9.0	47,673	5,628	8.5	40,641	5,474	7.4	43,968	6,196	7.1	43,794	6,197	7.1	48,393	7,108	6.8
国際関係学部	10,808	2,333	4.6	10,556	2,278	4.6	11,309	2,039	5.5	15,772	2,190	7.2	15,512	2,196	7.1	13,096	2,395	5.5	12,978	2,294	5.7	12,117	2,358	5.1	12,263	2,404	5.1
文学部	336,172	47,042	7.1	310,403	41,583	7.5	348,470	38,683	9.0	355,403	37,700	9.4	333,269	36,599	9.1	284,741	35,796	8.0	284,106	36,367	7.8	265,874	34,700	7.7	271,891	34,061	8.0
社会学部	87,504	8,246	10.6	74,717	7,936	9.4	101,903	8,542	11.9	103,720	8,463	12.3	98,011	8,549	11.5	91,708	8,930	10.3	90,266	9,051	10.0	86,136	8,848	9.7	95,361	8,997	10.6
法学部	274,678	38,861	7.1	241,604	36,108	6.7	299,201	35,667	8.4	316,021	34,589	9.1	286,741	34,681	8.3	254,462	34,760	7.3	268,629	35,518	7.6	249,090	35,144	7.1	246,708	34,354	7.2
経済学部	393,739	56,626	7.0	336,928	36,108	9.3	451,616	49,791	9.1	465,830	47,758	9.8	432,979	47,292	9.2	385,407	47,106	8.2	376,602	48,213	7.8	378,960	48,470	7.8	376,705	48,666	7.7
経営学部	187,991	24,957	7.5	193,111	26,092	7.4	276,062	28,164	9.8	307,340	28,731	10.7	302,086	30,155	10.0	262,911	29,811	8.8	259,161	30,060	8.6	258,437	31,011	8.3	257,023	31,575	8.1
商学部	140,670	17,703	7.9	118,704	16,567	7.2	135,365	16,590	8.2	139,603	15,857	8.8	136,014	15,749	8.6	120,860	15,486	7.8	113,361	16,236	7.0	117,600	15,967	7.4	114,474	15,947	7.2
理学部	68,088	11,040	6.2	75,835	10,555	7.2	67,603	9,935	6.8	72,201	9,979	7.2	73,391	10,037	7.3	69,187	10,098	6.9	71,470	10,324	6.9	68,643	10,056	6.8	68,845	10,021	6.9
工学部	244,735	56,190	4.4	299,097	51,210	5.8	311,655	45,500	6.8	341,359	45,252	7.5	347,256	44,275	7.8	321,514	44,065	7.3	324,115	43,938	7.4	305,468	42,166	7.2	300,697	41,173	7.3
理工学部(域)群	195,163	18,952	10.3	245,845	21,408	11.5	286,076	24,087	11.9	300,561	24,693	12.2	315,273	24,903	12.7	274,192	24,223	11.3	275,315	24,784	11.1	259,909	23,767	10.9	254,957	23,261	11.0
農学部(群)	47,789	7,759	6.2	57,011	7,127	8.0	60,410	7,411	8.2	59,928	7,712	7.8	65,885	7,975	8.3	58,876	7,896	7.5	61,493	8,325	7.4	62,790	8,375	7.5	66,153	8,150	8.1
医学部(群)	124,029	12,516	9.9	150,159	13,438	11.2	163,303	13,848	11.8	155,776	13,857	11.2	148,812	13,725	10.8	138,113	13,746	10.0	137,855	13,795	10.0	144,443	13,896	10.4	156,369	13,996	11.2
薬学部	94,306	13,227	7.1	114,039	13,894	8.2	105,098	12,388	8.5	98,044	12,088	8.1	90,899	12,092	7.5	82,332	11,783	7.0	85,873	12,336	7.0	84,477	12,241	6.9	81,163	11,867	6.8
看護学部	24,807	5,604	4.4	45,325	8,018	5.7	66,896	11,848	5.6	68,608	12,170	5.6	68,474	12,455	5.5	64,065	12,390	5.2	66,141	13,049	5.1	62,772	13,125	4.8	56,499	12,942	4.4
教育学部	97,245	18,737	5.2	128,519	21,556	6.0	127,439	22,817	5.6	135,957	23,385	5.8	129,659	22,845	5.7	117,425	22,453	5.2	116,417	23,238	5.0	109,460	23,406	4.7	109,355	23,655	4.6
芸術学部	22,985	6,418	3.6	16,081	6,449	2.5	21,228	7,233	2.9	23,339	7,372	3.2	24,877	7,400	3.4	25,242	7,312	3.5	28,241	7,394	3.8	30,076	7,702	3.9	32,640	7,713	4.2

資料「学校基本調査」(文部科学省)

(2) 3府県（兵庫県・大阪府・京都府）の「外国語・国際系学部」のある主な大学



神戸市拡大図



国立	公立	私立
②神戸大学 ⑧大阪大学	①神戸市外国語大学 ③兵庫県立大学	④関西国際大学、⑤甲南大学、⑥甲南女子大学、⑦神戸学院大学、⑨京都外国語大学、⑩同志社大学、⑪立命館大学、⑫関西大学、⑬関西外国語大学、⑭近畿大学、⑮関西学院大学、⑯神戸女学院大学

※神戸市内は全ての大学。（順不同）

### (3) 3府県(兵庫県・大阪府・京都府)又は公立における「外国語・国際系学部」のある大学

#### <ポイント>

- ・外国語系・国際系学部学科を設置している神戸市内の6大学、兵庫・大阪・京都の9大学、公立の11大学の状況を見ると、国公立大学と規模の大きい私立大学は収容定員を充足しており、学生確保は安定している。
- ・収容定員を満たしていないのは、私立の4大学と公立の1大学の5大学だけであるが、公立の1大学については、収容定員充足率は、ほぼ充足していると言える。
- ・各学科の教育課程の学位の分野(主となる学問分野)を見ると、多くの大学では語学や異文化理解などを含む「文学関係」を主となる学問分野とした教育課程を編成しているが、「法学関係(政治学を含む)」や「経済学関係」の内容を含む教育課程を編成している大学も多く、特に国公立大学ではその傾向が強い。

### (4) 3府県(兵庫県・大阪府・京都府)又は公立における「外国語・国際系学部」のある大学の主な地域貢献の取組み

#### <ポイント>

- ・神戸市外国語大学を含む、外国語教育に強みがあり、設置学部学科が少なく語学系を中心とした大学では、初等中等教育と連携した取組に熱心に取り組んでいる。
- ・社会人対象のリカレント教育やリスキリングに取り組む大学は多い。特に取り上げた公立大学はいずれも、地域の社会人に向けた教育に力を入れている。
- ・産官学連携では、医学部や薬学部、工学部、農学部など、実験系の学部や大学院を設置している大学では、企業と連携した取組が活発に行われており、地域にとどまらず、むしろ全国あるいは世界を見据えた取組も見られる。社会科学系や栄養系の学部や大学院を設置している大学では、地域の企業や行政と連携した取組みが多い。
- ・学生のボランティア活動への取組みを支援する大学は多い。
- ・全般的に、設置している学部や大学院の数が多いう大学ほど、また、学生数が多い大学ほど、地域貢献の取組みは多彩に行われている。傾向として、公立大学は設置団体における活動を第一に取り組む、国立大学は教育面では地域との連携し研究面では国あるいは国を越えた連携に取り組む、私立大学は在学生の成長を目的とした活動や大学の評価を高めるための活動に取り組んでいる。

## 4. 公立大学の現状

### (1) 概要

#### <資料のポイント>

- ・公立大学 101 大学のうち、市立大学は全体の約 3 割。
- ・神戸市外国語大学は単科大学であるが、単科大学は公立大学全体の約 5 割。市立のうち、外国語学部を有する大学は神戸市外国語大学（1 学部）の他、北九州市立大学(外国語学部を含む 6 学部)の 2 大学のみ。
- ・学部の設置傾向として、全体や都道府県立では「看護・保健医療・福祉関連系統」「社会科学系統」「理・工学系統」に順に多いところ、市立では「社会科学系統」「看護・保健医療・福祉関連系統」「芸術関連系統」の順に多い。

#### ①設置者別

都道府県立	63 大学 (62.4%)
市立	32 大学 (31.7%)
府県・市共同設置	2 大学 (2.0%)
事務組合立等	4 大学 (4.0%)
計	101 大学

#### ②学部数の分布

5 学部以上	11 大学 (10.9%)
4 学部	5 大学 (4.9%)
3 学部	14 大学 (13.9%)
2 学部	21 大学 (20.8%)
1 学部	47 大学 (46.5%)
大学院大学	3 大学 (3.0%)
計	101 大学

#### ③学部の設置傾向

全体	都道府県立	市立
看護・保健医療・福祉関連系統 56 学部 (25.5%)	看護・保健医療・福祉関連系統 44 学部 (32.6%)	社会科学系統 15 学部 (22.7%)
社会科学系統 39 学部 (17.7%)	社会科学系統 18 学部 (13.3%)	看護・保健医療・福祉関連系統 10 学部 (15.2%)
理・工学系統 28 学部 (12.7%)	理・工学系統 16 学部 (11.9%)	芸術関連系統 9 学部 (13.6%)
人文科学系統 19 学部 (8.6%)	人文科学系統 11 学部 (8.1%)	理・工学系統 8 学部 (12.1%)
医・歯・獣医・薬学系統 15 学部 (6.8%)	医・歯・獣医・薬学系統 8 学部 (5.9%)	人文科学系統 7 学部 (10.6%)
芸術関連系統 15 学部 (6.8%)	情報関連系統 7 学部 (5.2%)	医・歯・獣医・薬学系統 5 学部 (7.6%)
情報関連系統 11 学部 (5.0%)	芸術関連系統 6 学部 (4.4%)	情報関連系統 3 学部 (4.5%)
生活関連系統 7 学部 (3.2%)	生活関連系統 5 学部 (3.7%)	生活関連系統 1 学部 (1.5%)
その他 (横断的・総合的) 30 学部 (13.6%)	その他 (横断的・総合的) 20 学部 (14.8%)	その他 (横断的・総合的) 8 学部 (12.1%)

(出典) 公立大学法人協会「令和 6 年度公立大学便覧」をもとに神戸市作成

#### ④市立大学の設置状況

##### (i) 学部数の分布

8 学部	1 大学 (3.1%)	名古屋市大
6 学部	1 大学 (3.1%)	北九州市大
5 学部	1 大学 (3.1%)	横浜市大
3 学部	4 大学 (12.5%)	長野大、小松大、広島市大、周南公大
2 学部	10 大学 (31.3%)	札幌市大、旭川市大、高崎経済大、都留文科大、京都芸大、福知山公大、尾道市大、福山市大、下関市大、山口東京理科大
1 学部	15 大学 (46.9%)	名寄市大、千歳科技大、青森公大、秋田美大、前橋工科大、川崎看護大、長岡造形大、三条市大、金沢美大、敦賀看護大、岐阜薬大、 <u>神戸市外国語大</u> 、神戸市看護大、新見公大、宮崎公大

##### (ii) 外国語学部、国際関係学部（社会科学系統、人文科学系統、その他）の設置状況

外国語学部	2 学部	<u>神戸市外国語大 (①)</u> 、北九州市大 (⑥)
国際文化交流学部	1 学部	小松大 (③)
国際学部	1 学部	広島市大 (③)
国際教養学部	1 学部	横浜市大 (⑤)
国際商学部	1 学部	横浜市大 (⑤)
計	6 学部 / 66 学部 (9.1%)	5 大学 / 32 大学 (15.6%)

( ) 内は、各大学の学部数。

##### (iii) 学生数の分布

3,000 人以上	5 大学 (3.1%)	北九州市大 (⑥6,763)、横浜市大 (⑤5,239)、名古屋市大 (⑧5,084)、高崎経済大 (②4,062)、都留文科大 (②3,491)
1,001~3,000 人	14 大学 (3.1%)	<u>神戸市外国語大 (①2,192)</u> 、広島市大 (③2,058)、下関市大 (②2,025)、山口東京理科大 (②1,840)、長野大 (③1,481)、尾道市大 (②1,416)、周南公大 (③1,402)、前橋工科大 (①1,396)、青森公大 (①1,264)、千歳科技大 (①1,179)、長岡造形大 (①1,109)、福山市大 (②1,088)、小松大 (③1,060)、京都芸術大 (②1,055)
501~1,000 人	8 大学 (12.5%)	宮崎公大 (①906)、福知山公大 (②875)、旭川市大 (②848)、札幌市大 (②836)、岐阜薬大 (①797)、新見公大 (①792)、名寄市大 (①780)、金沢美大 (①738)
500 人以下	5 大学 (31.3%)	秋田美大 (①465)、神戸看護大 (①457)、三条市大 (①333)、川崎看護大 (①300)、敦賀看護大 (①242)

( ) 内は、各大学の学部数及び学生総現員（令和 6 年度）

(参考) 市単独設置の公立大学一覧

大学	都道府県	設置者	学部数	設置年	備考(前身等)
横浜市立大学	神奈川県	横浜市	5	1949	横浜商法学校(1882)→横浜市立横浜商業専門学校(1928)
岐阜薬科大学	岐阜県	岐阜市	1	1949	岐阜市立岐阜薬学専門学校(1932)
神戸市外国語大学	兵庫県	神戸市	1	1949	神戸市立外事専門学校(1946)
名古屋市立大学	愛知県	名古屋市	8	1950	名古屋女子医科大学(1947)、名古屋薬科大学(1949)
京都市立芸術大学	京都府	京都市	2	1950	京都府画学校(1880)→京都市立絵画専門学校(1909)
北九州市立大学	福岡県	北九州市	6	1950	小倉外事専門学校(1946)
金沢美術工芸大学	石川県	金沢市	1	1955	金澤美術工藝専門学校(1946)→金澤美術工藝短期大学(1950)
高崎経済大学	群馬県	高崎市	2	1957	高崎市立短期大学(1952)
都留文科大学	山梨県	都留市	2	1960	山梨県立臨時教員養成所(1953)→都留市立都留短期大学(1955)
下関市立大学	山口県	下関市	2	1962	下関商業短期大学(1956)
青森公立大学	青森県	青森市	1	1993	
宮崎公立大学	宮崎県	宮崎市	1	1993	
広島市立大学	広島県	広島市	3	1994	
神戸市看護大学	兵庫県	神戸市	1	1996	神戸市立看護専門学校(1959)
前橋工科大学	群馬県	前橋市	1	1997	前橋市立工業短期大学(1952)
尾道市立大学	広島県	尾道市	2	2001	尾道市立女子専門学校(1946)→尾道短期大学(1950)
名寄市立大学	北海道	名寄市	1	2006	名寄女子短期大学(1960)
札幌市立大学	北海道	札幌市	2	2006	札幌市立高等看護学院(1965)、札幌市立高等専門学校(1991)
新見公立大学	岡山県	新見市	1	2010	新見女子短期大学(1980)
福山市立大学	広島県	福山市	2	2011	
秋田公立美術大学	秋田県	秋田市	1	2013	秋田市立工芸学校(1952)→秋田公立美術工芸短期大学(1995)
長岡造形大学	新潟県	長岡市	1	2014	長岡造形大学(1994)※公立化
敦賀市立看護大学	福井県	敦賀市	1	2014	敦賀市立看護専門学校(1994)
福知山公立大学	京都府	福知山市	2	2016	京都創成大学(2000)※公立化
山陽小野田市立山口東京理科大学	山口県	山陽小野田市	2	2016	東京理科大学山口短期大学(1987)→山口東京理科大学(1995)※公立化
長野大学	長野県	上田市	3	2017	本州大学(1966)※公立化
公立小松大学	石川県	小松市	3	2018	小松短期大学(1988)、専修学校こまつ看護学校(1995)
公立千歳科学技術大学	北海道	千歳市	1	2019	千歳科学技術大学(1998)※公立化
三条市立大学	新潟県	三条市	1	2021	
川崎市立看護大学	神奈川県	川崎市	1	2022	川崎市立高等看護学院(1964)→川崎市立看護短期大学(1995)
周南公立大学	山口県	周南市	3	2022	徳山大学(1971)
旭川市立大学	北海道	旭川市	2	2023	旭川裁縫専門学校(1898)→旭川大学(1970)※公立化

## (2) 志願率・入学率、区域内就職率

<ポイント>

### 【公立大学区域内志願率・区域内入学率】

- ・都道府県立の公立大学の方が、都道府県立以外の公立大学（市立、事務組合立など）よりも区域内志願率、区域内入学率は高い。
- ・都道府県立以外の公立大学（市立や事務組合立の公立大学）では、区域内志願率で 49.13%、区域内入学率で 48.62%が最大値となっている。神戸市外国語大学の区域内志願率は 10.09%と政令市の公立大学の中では最も低く、区域内入学率は 18.12%であり、政令市の公立大学の中では低い方となっている。

### 【公立大学区域内就職率】

- ・公立大学の設置者の区域内における就職割合（区域内就職率）を見ると、都道府県立の公立大学の方が区域内就職率は高い。
- ・都道府県立以外の公立大学（市立や事務組合立の公立大学）では 64.71%で最も高い。神戸市外国語大学の区域内就職率は 9.44%であり、政令市の公立大学の中では最も低い。

### 【基準財政需要額に対する一般財源負担額（経常費）の割合】

- ・一般財源負担額の内、経常費のみを比較すると公立大学の基準財政需要額（計算式は単位費用×補正係数×学生数で統一）に対する一般財源負担額（経常費）の割合の平均は約 132%。
- ・神戸市外大は令和 5 年度約 100%、令和 6 年度約 90%となっており、他の公立大学と比較すると低い傾向にある。

### ① 公立大学区域内志願率

	公立大学全体	都道府県立以外の公立大学		神戸市外大
		全体	政令市のみ	
最大値	92.88%	49.13%	49.13%	10.09%
最小値	0.56%	0.56%	10.09%	
平均値	30.52%	11.49%	21.82%	

### ② 公立大学区域内入学率

	公立大学全体	都道府県立以外の公立大学		神戸市外大
		全体	政令市のみ	
最大値	94.82%	48.62%	48.62%	18.12%
最小値	1.11%	1.11%	15.00%	
平均値	37.50%	15.90%	24.91%	

③ 公立大学区域内就職率

	公立大学全体	都道府県立以外の公立大学		神戸市外大
		全体	政令市のみ	
最大値	92.66%	64.71%	64.71%	9.44%
最小値	0.00%	0.00%	9.44%	
平均値	35.86%	16.87%	29.16%	

「令和4年度公立大学実態調査表」（一般社団法人公立大学協会）に基づき神戸市作成

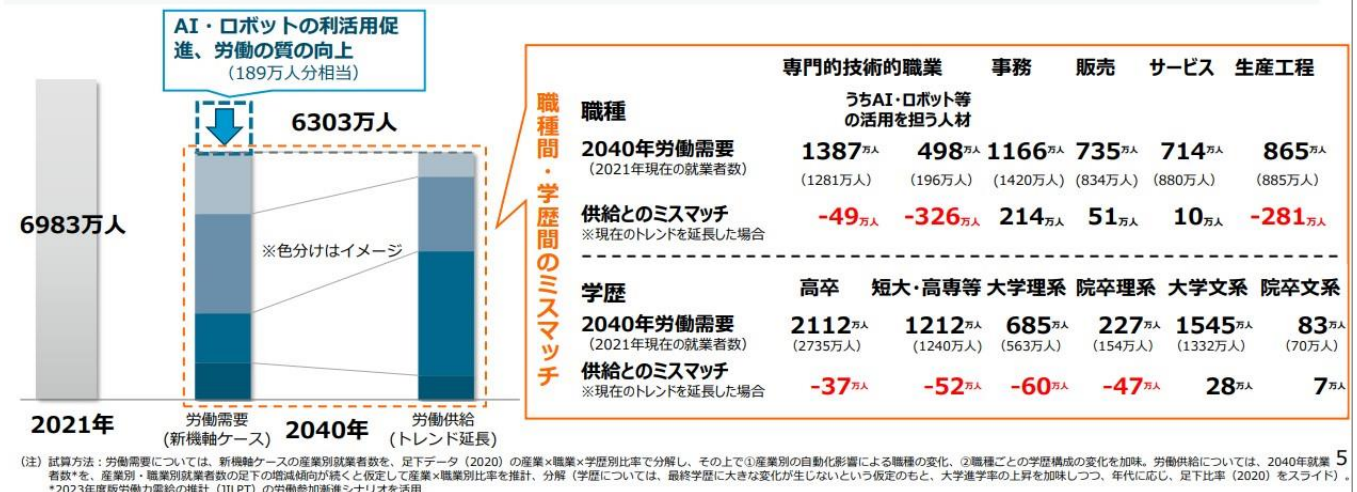
## 5. 将来的な人材需要

### <ポイント>

- ・経済産業省の2025年5月時点の推計によると、「2040年の就業構造について、少子高齢化による人口減少に伴って、労働供給は減少するものの、AI・ロボットの活用促進や、リスクリング等による労働の質の向上により、大きな不足は生じない」とされている。
- ・しかしながら、今の人材供給のトレンドが続いた場合、2040年には人材のミスマッチが発生するリスクがある。
- ・2040年労働需要予測によると、高専や大学(院)理系人材が不足する一方、大学(院)文系人材は過剰になる恐れがある。

## 2040年の就業構造推計

- 本推計では、少子高齢化による人口減少に伴って**労働供給は減少**するものの、**AI・ロボットの活用促進や、リスクリング等による労働の質の向上**により大きな不足は生じない（約200万人分の不足をカバー）。今後、シナリオ実現に向けた政策対応が必要。
- 一方、現在の人材供給のトレンドが続いた場合、職種間、学歴間によって**ミスマッチが発生するリスクがあり、戦略的な人材育成や円滑な労働移動の推進が必要**となる。



(参考) 「2040年の産業構造・就業構造の推計(2025年5月経済産業省)」より抜粋